

## 【アイデア部門】

# 入選 大橋 正彦

## ビジョンパークサポーターズの結成! モチベーションアップトークショー開催

憐みや優しさでなく、支える人々自身に得る物がある。そんな価値観を広く一般の方々に持っていただけたら・・・ビジョンパークを支える、スタッフ&サポーターの方々にそんな価値観を発信して頂く事をご提案いたします。それは、視覚障害者の苦勞や悩みの話題では無く、あくまでもサポーターズ自身の得たもの、自分や家族を輝かせてくれた気づきやエピソードを、トークショーとして、ビジョンパークイベントの形で開催します。

メインフューチャーされるのは視覚障害者を支える支援者の方々。我々視覚障害当事者は、イベントをサポートスル応援者になり、一般の健常者の方々に、『視覚障害者と接する事のメリット』という、新しい価値観の醸成と啓発に繋げる事が出来ればと考えます。

### 審査員コメント

視覚障害者の社会参加や就労がうまくいくかどうかの決め手は、身近に障害を理解し、適切なサポートをしてくれる仲間の存在だと思います。その意味で、このような支援者が得た気づきや発見を積極的に社会に発信することは、社会変革の手段としてとても有効だと考えます。



大橋 正彦 会社員

1962年東京生まれ。40歳を過ぎたころ緑内障の診断を受ける。  
職場では事務職として勤務する傍ら、  
視覚障害者の就労問題に取り組む《認定NPO法人タートル》に参加。